

<次期アイヌ施策推進地域計画 個別事業概要（新規）>

新規 番号	事業名	概要
1	エカシ・フチの体験記録	アイヌ民族の高齢者エカシ・フチが語り部となり、これまでの経験や体験、そして当時の生活を若い世代に伝え繋いでもらうとともに、その内容を映像記録として残していく。
2	アイヌ文化・歴史に関するパネル展	アイヌ民族の文化・歴史について、市民の理解促進を図るため、パネルや動画を用いた展示を開催する。
3	差別や人権侵害の解消に向けた取組	アイヌ民族に対する差別や人権侵害を解消するため、事業者を含めて広く理解を促進するための講座等を実施する。
4	アイヌ語地名看板設置	市内各所にアイヌ語由来の地名看板を設置し、先住民族としてアイヌ民族が生活していたことを伝え、アイヌ文化の発信に繋げる。
5	アイヌ文化を発信する空間「ミナパ」のリフレッシュ	平成31年3月にオープンしたアイヌ文化を発信する空間「ミナパ」の展示リニューアル等を実施する。
6	アイヌ文化交流センター 各種媒体を活用した施設PR	アイヌ文化交流センターの認知度向上のため、市民・観光客が多く目にする媒体を活用したPR活動を実施する。
7	アイヌ文化交流センター ホームページのリニューアル	アイヌ文化交流センターのホームページをリニューアルし、センターのブランド化を強化する。
8	アイヌ文化交流センター 大型看板（モニュメント）の設置	国道230号線のアイヌ文化交流センターの入口付近に大型看板（モニュメント）を設置し、アイヌ民族関連施設があることを一見して分かるようにする。
9	アイヌ文化交流センター 敷地内看板の更新	老朽化しているアイヌ文化交流センター敷地内看板をリニューアルすることで、センターのブランド化を強化する。
10	アイヌ文化交流センター 送迎バスの運行	アイヌ文化交流センターへの交通利便性向上のため、真駒内駅～センター～定山溪間に送迎バスを導入する。
11	アイヌ文化を学ぶ市内バスツアー	アイヌ文化の理解促進に向け、市内アイヌゆかりの地を訪れるバスツアーを実施する。
12	ステッカー等による「生活相談員」「教育相談員」の周知	相談員の連絡先を記したステッカーを制作し、市有施設等において相談員の存在を周知する。
13	共同利用館後継施設の整備	アイヌ民族が世代間での交流を通じて伝統文化に関する知識や経験を継承していくため、交流や継承を行う場として、札幌市共同利用館の後継施設を整備する。